



第1回ヒアリング(シニア全体説明)

当日は、ジュニア育成部の見玉部長からシニアの皆さんに、将来的に取り組もうとする競技の専門化を図るための「全体説明会」が行われました。競技の継続、転向への考え方や多様なスポーツ環境を踏まえた上でのキャリアのデザインの仕方について確認がなされました。



～ワールドアスリート修了生による講話～



陸上競技 → カヌー競技

 **鳥原 菜奈美** (県立宮崎商業高等学校3年) 



鳥原さんは、本庄中時代は、陸上部に所属し、各種大会で上位入賞し活躍されていました。WAPで様々な競技を体験する中で、カヌー競技に興味を抱き、カヌー競技への競技転向を決めることとなりました。高校は、カヌー競技の強豪校の宮崎商業高校に進学し、日々トレーニングに取り組みました。全国高校総体では、ペアとフォアで優勝され、ニュージーランドで開催されたアジアパシフィックへ日本代表として出場されました。カヌー競技の面白さや海外遠征での楽しさを伝えていただきました。



ソフトテニス競技 → ハンドボール競技

 (県立小林秀峰高等学校3年) **中田 聡太** 

中田さんは、中学時代はソフトテニスに取り組まれていたのですが、WAPでハンドボールの競技種目体験でハンドボールに興味を抱き、高校ではハンドボールに競技転向することになりました。美郷町の家を離れ寮生活に慣れないことも多々あり、その中で、ハンドボールの難しさを感じながら必死に取り組んだ3年間の思い出を語ってくれました。



バスケットボール競技
→ フェンシング競技

 **年見 花星** (県立宮崎南高等学校3年) 



年見さんは、中学時代はバスケットボール部でしたが、高校では、フェンシングに競技転向しました。競技転向した経緯を説明した後、競技団体が作成したプロモーションビデオでサーブル・エペ・フルーレの違いや、フェンシング競技の魅力を紹介され、WAP生も興味深く視聴していました。

[WAP NEWS は県スポ協のホームページでもご覧いただけます。]